

○ おおいた地域資源活性化基金（大分県）の概要

運営主体	財団法人大分県産業創造機構
ファンド総額	50億円（うち機構融資額 40億円）
機構の貸付期間	10年間（無利子）
特徴	大分県の豊かな農林水産物、発酵・醸造分野を中心にした食品加工技術、家具・竹工芸などの伝統工芸技術、温泉などの特色ある地域資源を活用したビジネスの創出による活力あふれる産業づくりを目指し、「おおいた地域資源活性化基金」を創設し、中小企業等による研究開発、商品開発、販路開拓等の取組を支援する。

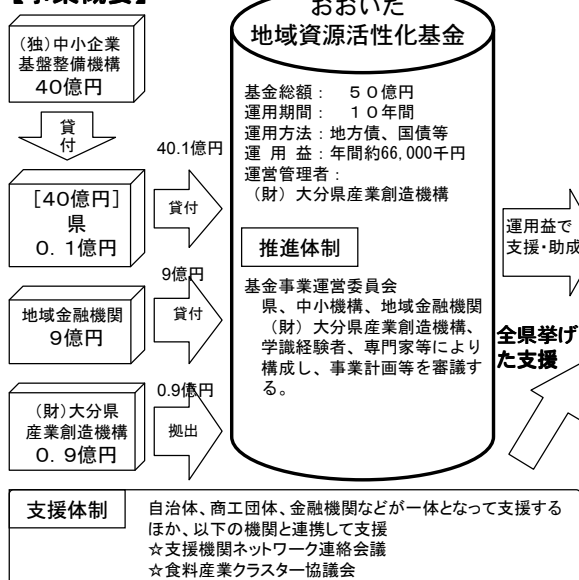
○ おおいた地域資源活性化基金のスキーム図

【目的】 豊かな農林水産物、発酵・醸造分野を中心にした食品加工技術、家具・竹工芸などの伝統工芸技術、温泉や石灰石などの特色ある地域資源を最大限に活用した競争力の高い商品の創出を支援し、活力あふれる産業づくりを目指します。

【重点支援分野】

県の基本計画「安心・活力・発展プラン2005」を基本理念とし、重点戦略である「おおいた産業活力創造戦略」、「The・おおいたブランド確立戦略」に基づいて、新商品の開発などを通じた地域資源を活用した企業の創出及び経営革新を重点的に支援します。

【事業概要】



支援事業

【新商品開発 スタートアップ事業】

商品開発を計画している中小企業を対象に、課題を整理するための研究会や、県外バイヤーによる既存商品の評価などにより、より市場性の高い新商品の開発に向かうための求評会等を開催します。

実施主体：
(財)大分県産業創造機構
参加募集：公募
(応募多数の場合事前審査等を実施)

内容：
商品開発に向けた課題整理のための研究会等

審査・選定

☆事業選定の流れ
公募→審査委員会 → 選定・助成
※有識者、技術専門家、マーケティング専門家等による審査会を実施。

助成事業

【地域資源活用商品創出支援事業】

大分の特徴的な地域資源を最大限に活かし、市場ニーズを踏まえた競争力の高い地域資源活用商品を創出するため、研究開発段階から試作品の開発までを一貫して支援します。

①産学官共同研究開発枠
中小企業が地域資源活用商品の開発に当たり、大学・試験研究機関等と協力して行う共同研究開発事業に要する経費に対して助成。
事業期間：1～2年 助成率：10/10～2/3
限度額：15,000千円

②企業単独商品開発枠
中小企業が地域資源を活用して行う商品開発、マーケティング、展示会出展等に要する経費に対して助成。
事業期間：1～2年 助成率：2/3～1/2
限度額：7,500千円

③企業連携商品開発枠
中小企業が農林漁業生産者、流通業者等と連携し、それぞれの知見、ノウハウを活用して行う地域資源活用商品の企画、開発、マーケティング、展示会出展等に要する経費に対して助成。
事業期間：1～2年 助成率は4/5～2/3
(支援機関実施分は10/10以内)
限度額：7,500千円
(支援機関実施分は10,000千円)

